

認知症サポーター養成講座開催におけるチェックリスト（申込者用）

団体名		担当者サイン					
開催日時	令和	年	月	日（ ）	:	～	:
会場							
参加者数	人（うち高齢者 人、障害のある方 人、子ども 人）						

項目	チェック内容
----	--------

（１）飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

大声なしの場合	<input type="checkbox"/> 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（不織布マスクを推奨。以下同じ。）の正しい着用や大声（※）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる。 （※）大声の定義を「観客等が、①通常よりも大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とする。
大声ありの場合	<input type="checkbox"/> 「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

（２）手洗、手指・施設消毒の徹底

<input type="checkbox"/> こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施）。 <input type="checkbox"/> 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。
---

（３）換気の徹底

<input type="checkbox"/> 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又はこまめな換気（１時間に２回以上・１回に５分以上等）の徹底。
---

（４）来場者間の密集回避

<input type="checkbox"/> 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施。 <input type="checkbox"/> 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や動線確保等の体制構築。 <input type="checkbox"/> 大声を伴わない場合には、人と人とが触れ合わない間隔、大声を伴う可能性がある場合は、前後左右の座席との身体的距離の確保。
--

（５）飲食の制限

<input type="checkbox"/> 飲食時の感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底。 <input type="checkbox"/> 飲食中以外のマスク着用の推奨。 <input type="checkbox"/> 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り自粛。
--

(6) 講師や従事者等の感染対策

- 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は事前打ち合わせや当日の従事を控えるなど、日常から講師や従事者等の健康管理を徹底する。
- 事前打ち合わせ等を含め、声を発出する講師や従事者等の関係者間での感染リスクに対処する。
- 講師や従事者等と受講者が、講座前後・休憩時間等に必要以上の接触をしないよう確実な措置を講じる（誘導者等が必要な場合を除く。）。

(7) 受講者の感染対策

- 受講申込時又は入場時の連絡先確認やアプリ等を活用した参加者の把握。
- 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等の聞き取り等により、有症状者の入場を確実に防止。
- 時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等、研修前後の感染防止の注意喚起。

上記に加え、各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守すること。